

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲ 注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

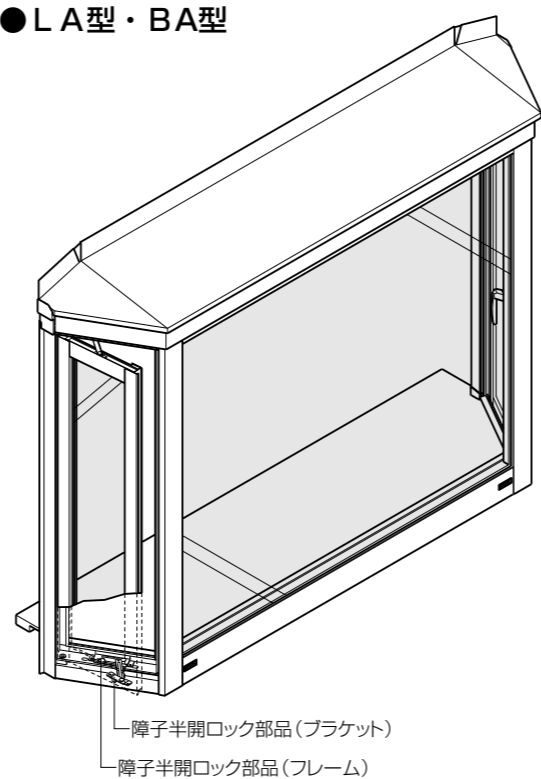
- 障子を取り付ける際、必ず上部ピボットが上部ピボット受けに入っている事を手で引いて確認してください。障子が脱落する原因になります。
- 部品を取り付ける際、必ず指定の位置に固定し、枠・障子の水抜き穴は絶対にふさがらないでください。漏水するおそれがあります。

■施工上のお願

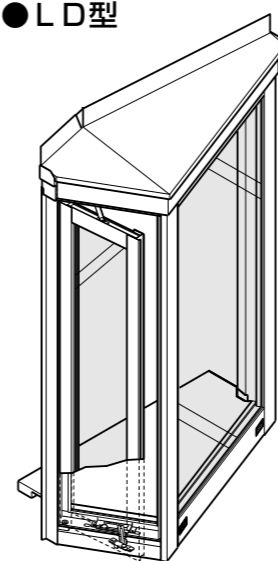
- 部品を取り付ける際、必ず指定の位置に固定し、取り付け後、障子を開閉させて確実に取り付いていることを確認してください。部品機能を損なうおそれがあります。
- 部品を取り付ける際、必ず指定の位置に固定してください。障子の開閉に支障をきたすおそれがあります。
- この説明書は、部品の解除方法が記載してありますので、お施主様へお渡しください。

■姿 図

●LA型・BA型



●LD型



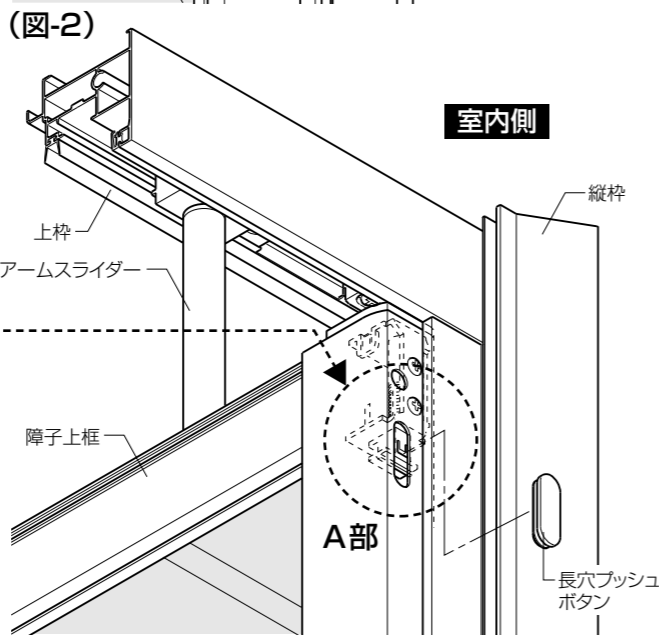
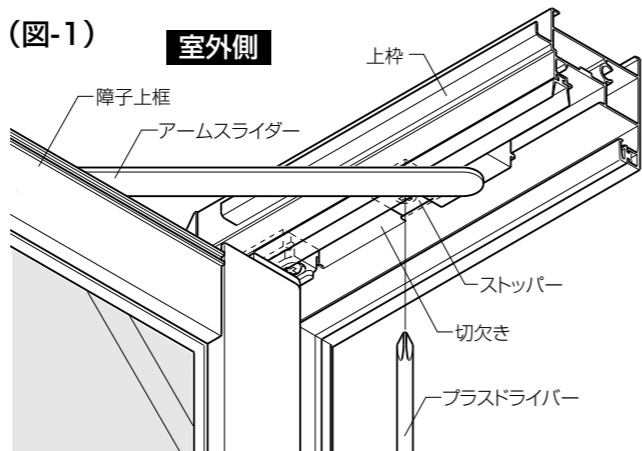
■取付け部品一覧表

障子半開ロック部品		
フレーム	ブラケット	
取付け裏板A	取付け裏板B	トラス小ねじM4×8

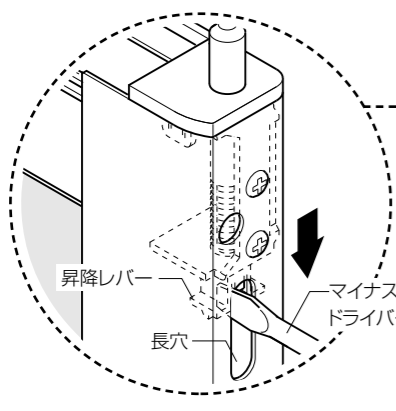
■取付け手順

1 障子を外す(部品を後付けする場合のみ)

- 1 上枠に付いているストッパーをプラスドライバーで外します。(図-1)
 - 2 障子をいっぱいにあけて長穴プッシュボタンを外します。(図-2)
 - 3 長穴内の昇降レバーをマイナスドライバーで下げ、上部ピボットを外します。(図-2)
 - 4 障子をしっかりと持ち、アームスライダーを切欠きから外します。(図-1)
 - 5 障子を持ち上げ、下部ピボットを外します。
- ※外した部品(ストッパー・ねじ・長穴プッシュボタン)は保管しておいてください。

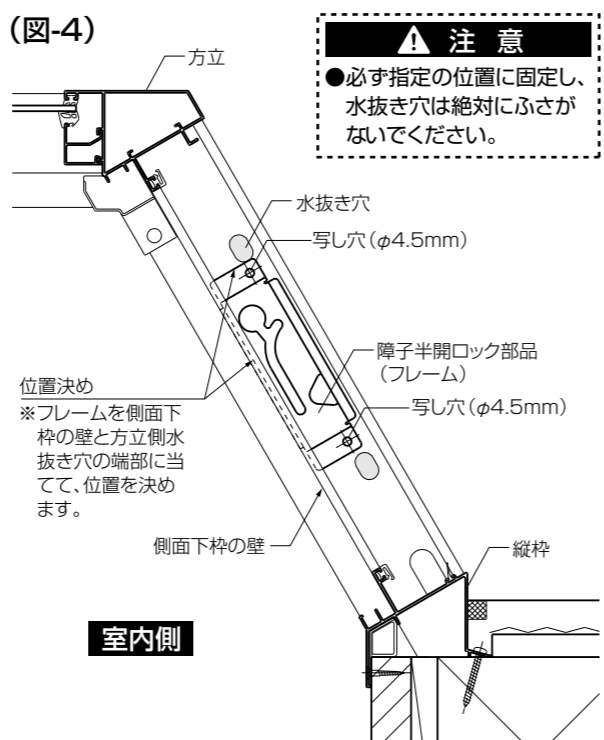
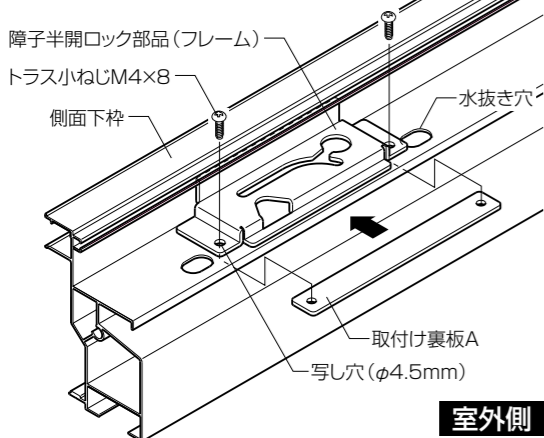


■A部詳細図



2 障子半開ロック部品(フレーム)の取付け (図-4)

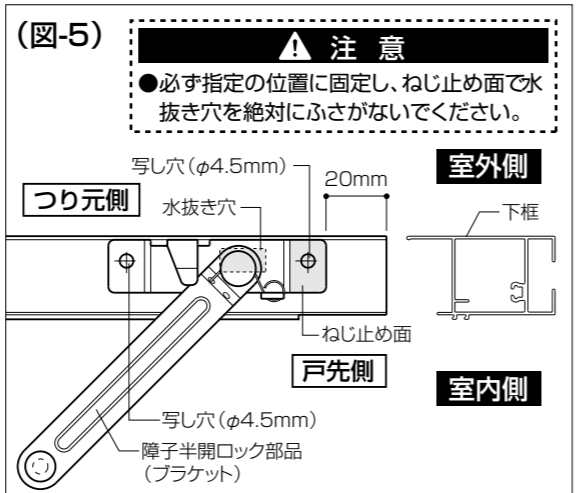
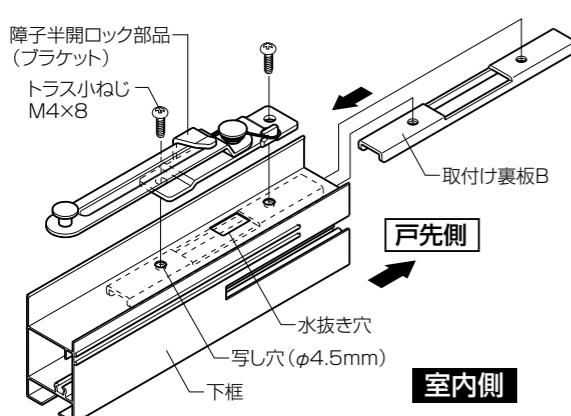
- 1 フレームを側面下枠の壁と水抜き穴の端部に当て、取付け位置を決めます。(図-4) 次に側面下枠に穴位置を写し取り、4.5mmのドリルで穴をあけます。
- 2 フレームを裏板Aと固定します。(図-3)



▲ 注意
●必ず指定の位置に固定し、水抜き穴は絶対にふさがらないでください。

3 障子半開ロック部品(ブラケット)の取付け

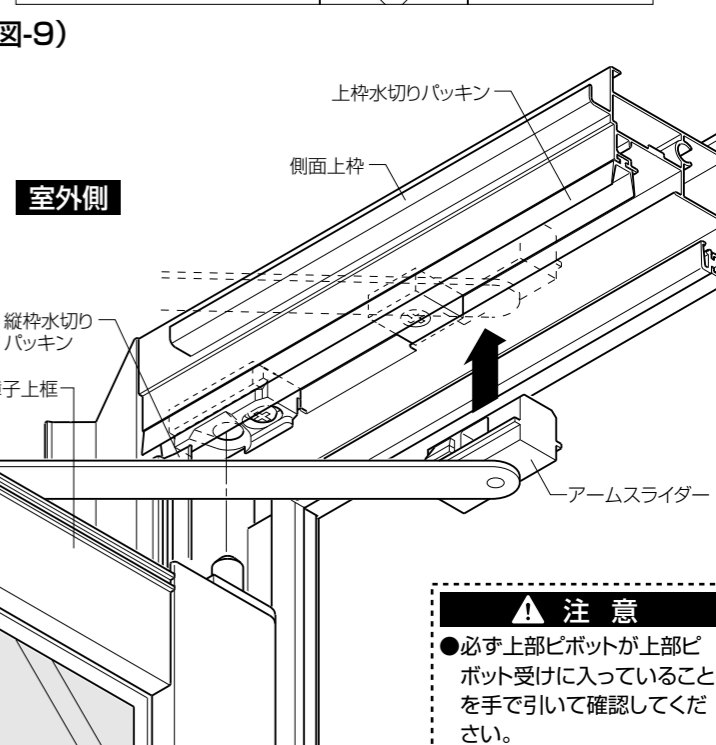
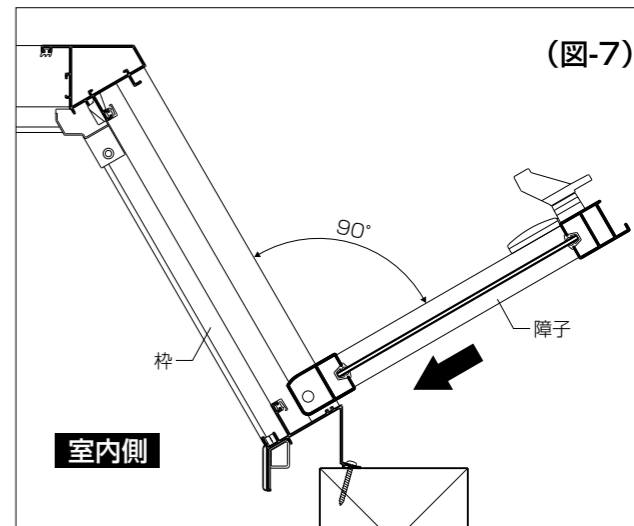
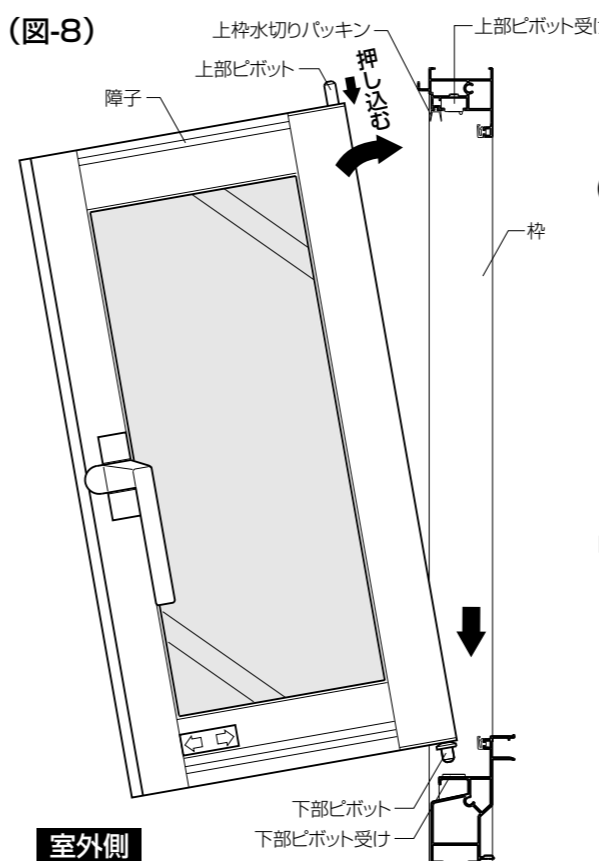
- 1 障子下框をいったん外し、ブラケットを当てて取付け位置を決めます。次に障子下框に穴位置を写し取り、φ4.5mmのドリルで穴をあけます。(図-5)
- 2 障子下框に裏板Bを差し込み、ブラケットを固定します。(図-6)
- 3 障子下框を再度組み直します。(図-6)



▲ 注意
●必ず指定の位置に固定し、ねじ止め面で水抜き穴を絶対にふさがらないでください。

4 障子の取付け

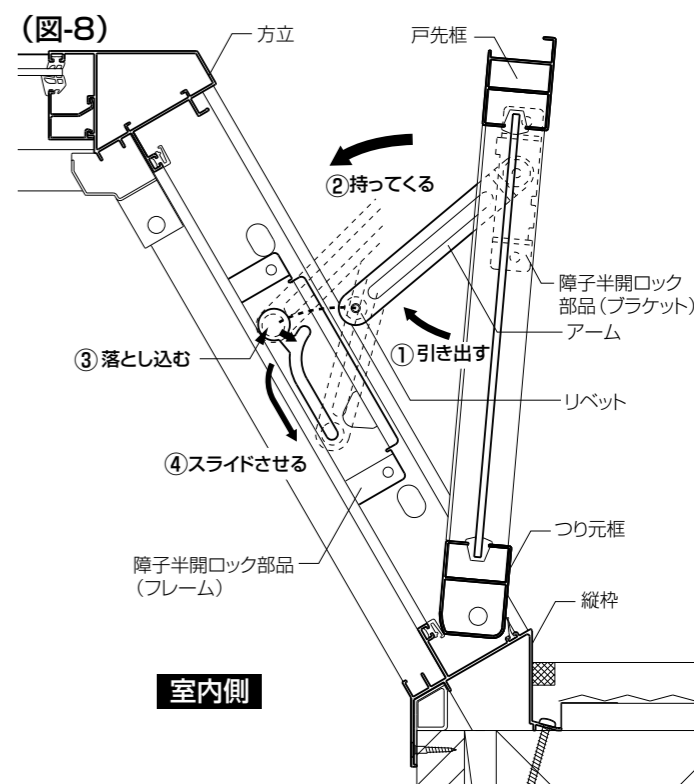
- 1 障子を枠に対して90°にし、下部ピボットを下部ピボット受けに入れます。(図-7)
- 2 上部ピボットを指で押し込みながら障子を起し、上部ピボット受けに入れます(図-8)
- 3 上枠水切りパッキンをはさまないように、アームスライダーを上枠に差し込みます。(図-9)
- 4 1で外した部品(ストッパー・ねじ・長穴プッシュボタン)を取り付けます。(部品を後付けする場合のみ)



▲ 注意
●必ず上部ピボットが上部ピボット受けに入っていることを手で引いて確認してください。

5 障子半開ロック部品(フレーム・ブラケット)の取付け

- 1 障子下框のブラケットのアーム部分を引き出し、側面下枠のフレームまで移動します。(図-10)
- 2 フレームの穴部分にアーム先端のリベットを落とし込み、溝の方へスライドさせます。(図-10)
- 3 障子を閉閉させ確実に取り付いていることを確認してください。



■お施主様へ…

※この部品機能が不要になった際は、逆の手順でフレームからアーム先端のリベットを外してください。アームは障子下框下部に収納されます。